

2025年度

定期総会

☆ちょっとカラフルに！☆

☆八千代台をキャンパスに未来を描こう！☆

☆燃やせばCO2発生、炭化すれば温暖化対策☆

◎議 題

第1号議案 2024年度事業報告

第2号議案 2024年度収支決算報告および会計監査報告

第3号議案 協議会役員

第4号議案 2025年度事業計画

第5号議案 2025年度収支予算

◎2024年度の活動記録アルバム

◎部会資料 1. リモンチェッロの会

2. えきまちブランディングの会

3. エコまちの会

取材を受け、2024年10月9日NHK首都圏ネットワークにて放送されました



八千代台まちづくり協議会

八千代台まちづくり協議会規約

(目的)

第1条 八千代台地区の少子高齢化に対応し、地域の個性や魅力を活かし、利便性が高く、活力にあふれる地域作りを推進すると共に、これを支える市民主体の持続可能なコミュニティを育むことを目的とする。

(名称及び組織)

第2条

1. 本会は「八千代台まちづくり協議会」と称し（以下、協議会という）、八千代台地区自治会連合会、商店会、商工会議所、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、また地域の有識者等の地域社会を代表する人々、八千代市の関係部署全体で構成される。
2. 協議会は「まちづくり」に必要とする機能別の複数の部会を設置する。どのような機能別部会を設置するかは、必要に応じ協議会の決定にゆだねる。
3. 協議会に役員をおく。役員は会長（1名）、副会長（2名）、機能別部会の責任者（数名）、監査役（2名）とし、協議会で選任される。役員の任期は2年とする。ただし再任は妨げない。
4. 協議会の運営指導と意見調整のためにまちづくりおよび合意形成の専門家を招聘することができる。
5. 協議会の支援部門として事務局をおく。事務所の場所は、会長宅に置く。

(役員の条件と任務)

第3条

1. 会員は第2条の1により構成されるが、議員など公職に就くものは会長、副会長、機能別部会の責任者、また監査役に就くことはできない。
2. 会長は会務を総理し、協議会を代表する。
3. 副会長は会長を補佐し、会長に事故等がある時はその職務を代行する。
4. 機能別部会の責任者は各部会の議長として部会を運営し、会員の意見をまとめる。その結果を役員会（第4条2）で報告する。
5. 会計事務は事務局が担当する。
6. 監査役は年1回以上にわたり、会計事務を精査しその正確性を担保する。

(会議)

第4条

1. （総会）協議会の全体会を総会とし、最高意思決定機関とする。総会は年1回は開催するものとする。また役員会（次項）で必要と判断した時には適宜、総会を招集できる。
2. （役員会）協議会を運営するために役員会をおく。役員会は会長、副会長、及び各機能別部会の責任者、事務局で構成される。役員会は必要に応じ会長が招集する。監査役は役員会の構成から除外されるが、役員会が必要とするときは役員会に出席して意見を述べるができる。
3. （機能別部会）協議会の会員はいずれかの機能別部会に属することを原則とする。八千代市は機能に適合した部署が担当する。機能別部会はその責任者の招集により開催されるが、この際、会議の開催日及び目的を事前に会長に報告し了承を得ることとする。必要に応じ会長以下の役員は機能別部会に出席することができる。

(収入および経費)

第5条 協議会の収入は会費、負担金、寄付金及び補助金などによるものとし、経費の主たるものは、研修費、調査費、資料作成費、通信費である。

(解散)

第6条 協議会の解散は、総会を開き出席者の過半数の賛同により実施できる。

(その他)

第7条

1. この組織は、八千代台東南まちづくり協議会及び八千代台地区再建検討委員会を母体として発展拡大した組織である。
2. 協議会運営に関する八千代市庁内の調整は、コミュニティ推進課が担当する。
3. 協議会の会則の変更は、役員会での承認の下、総会を開催し、出席者の過半数の賛同を得て変更することが出来る。
4. この会則に定めるもののほか必要な事項は役員会で協議して決める。

付則

1. この規約は平成28年6月3日より施行する。
2. この規約は令和6年8月4日より改正施行する。

【第1号議案】 2024年度事業報告

八千代台を「住みやすいまち」にすることを目指し、「自分たちでできることを実行する」、「専門職の協力を得て実行する」、「市役所等に要請や意見交換をする」、「まちづくりに関し情報を集める」、「ビジョンを創作する」、「第3者による講演会とワークショップを開催する」、「広報活動と地域活動を行う」、「まちづくり協議会の運営を行う」、「今後の検討課題に取り組む」などの活動を目指しました。

【会議】

- ・定例会を定期的に月2回第2と第4木曜日夜に八千代台公民館にて行い、活動内容の反省と今後の計画を検討しました。

【リモンチェッロの会】

- ・ばらの手入れは天候に左右されますが、ほぼ毎週土曜日朝にビブスを着用して行いました。手入れの時刻は、10月～6月は8時から、暑い夏季の7月～9月は7時からとしました。水撒きは不定期ですが手入れの時刻より早く行いました。
- ・2025年2月にばらの植栽を行いました。ゆうゆう通りのカイガラムシにやられたばらや盗まれたばら等の箇所ピンクダブルノックアウト15本、八千代台駅西口半月花壇にピンクブリックハウス5本、東口ロータリーにスカーレットボニカ1本の合計22本を植えました。
- ・今年度までに植えたばらは、357本となりました。
- ・ばらの手入れ方法に関しては、京成バラ園芸のばら専門家のアドバイスを受けました。

【えきまちブランディングの会】

- ・2023年9月より住み続ける価値のある八千代台周辺のまちづくりについて検討しました。
- ・八千代市の都市計画に関連する資料を事前に収集し、市民参加の方法を探りました。将来像の実現に向けた推進体制では、市民、事業者（交通事業者や商店会など）、行政が計画段階から協働して約20年程度を目処に、将来像の実現を目指すことを確認できました。

【エコまちの会】

- ・バイオ炭に関し取り組んでいます。
- ・ばらを剪定しますと剪定枝がでます。今までは、焼却処分としていましたが、剪定枝を里山ロック隊にて乾燥させ、炭化し、バイオ炭として土壌改良材として花壇に入れる活動を始めました。バイオ炭を花壇に入れることは、土壌改良となると同時に、炭素が土壌の中で貯留されることになり、CO2の削減に役立つと思っています。

「燃やせばCO2発生、炭化すれば温暖化対策」となります。

- ・二マイル広場の斜面林の侵入竹を伐採し、里山ロック隊の活動で乾燥させ、バイオ炭にしました。
- ・二マイル広場にさつまいも畑を作り、バイオ炭を入れた畑と入らない畑にてさつまいもを育て比較すると、バイオ炭を入れた方がよさそうだと判断できました。確認の為来年度も育てる予定です。

【広報活動】

＜パンフレット＞

八千代台まちづくり協議会の概要と実績そして方針を知っていただくために A4 サイズを三つ折りにしたパンフレットを作成し(改訂版 2024 年 1 月)、ボランティアカフェ等にて配布しました。

＜フェイスブック＞

<https://www.facebook.com/yachiyodai.machizukuri/>

毎週手入れしています八千代台駅周辺のばらの様子及び各種活動の内容を掲載しています。

＜ホームページ＞

<https://www.yachiyo-machi.com/>

日々の活動の様子は、フェイスブックに掲載していますので、ホームページには活動用資料の保管を中心としています。見た目は変わらないですが、保管している資料は必要に応じ追加しています。パスワードを求められる項目がありますが、パスワードは「ymk」です。資料をとりあえず保管していますので、資料整理はこれからです。

【説明活動、地域活動】

＜NHK が取材＞

八千代台駅前のばらに関し、NHK から取材の申し込みが 2024 年 8 月にありました。

9 月に 2 日間の取材があり、10 月に首都圏ネットワークにて放送されました。11 月には、ひるまえホットにて再放送されました。

＜市役所＞

活動内容を知っていただく為と要望をお願いする為に、コミュニティ推進課、まちづくり推進室、土木管理課などと打ち合わせました。

＜地域活動＞

地域の団体とコラボした活動及びまち協の活動を知っていただく為に、京成グループ八千代台地区の BMK 合同駅前清掃、ボランティアカフェや秀明大学学園祭やふれあいフェスタでの展示を行いました。ダイヤモンド富士バレンタインの会場では、ばらの花びらのサシェ（香り袋）を配布しました。

【活動記録】

- ・毎週土曜日朝：八千代台駅周辺のばらの手入れ
- ・月 2 回（第 2、第 4 木曜日）：定例会
- ・年 1 回：定期総会
- ・2024 年 5 月 10 日：京成グループ八千代台地域 BMK 合同駅前清掃に参加
- ・2024 年 5 月 25 日：バイオ炭作り（二マイル広場の斜面林に侵入した竹が原料）
- ・2024 年 6 月 3 日：二マイル広場に実験畑を耕し、さつまいもを 200 株植栽
- ・2024 年 8 月 4 日：まち協総会
- ・2024 年 8 月 15 日：NHK と取材に関し打合せ
- ・2024 年 9 月 7,14 日：ばらの剪定
- ・2024 年 9 月 21,26 日：NHK 取材
- ・2024 年 10 月 9,10 日：秀明大学学園祭にて展示（八千代ユネスコ協会のコーナーに出店）
- ・2024 年 10 月 9 日：NHK 首都圏ネットワークにて放送

- ・2024 年 11 月 5 日：NHK ひるまえほっとにて再放送
- ・2024 年 11 月 7 日：京成グループ八千代台地域 BMK 合同駅前清掃に参加
- ・2024 年 11 月 24 日：ブックストリートにてストアックアウトと展示（八千代台駅前北本通り）
- ・2024 年 1 月 19 日：ばらの剪定
- ・2025 年 2 月 7 日：ばら剪定枝をバイオ炭化（里山ロック隊にて実施）
- ・2025 年 2 月 8 日：ばらの植栽 22 本
- ・2025 年 2 月 14 日：ダイヤモンド富士のイベントにてばらの花びらのサシェ配布
- ・2025 年 2 月 15・22 日：【委託】ばら及び宿根草の植栽
- ・2025 年 2 月 23・25 日：カイガラムシの駆除（高圧水洗浄及びマシン油の散布）

【御礼】

八千代台エリアの自治会・町会の皆様、事業に参加された皆様、社会福祉協議会、地域の団体等の皆様、お世話になりありがとうございました。

【活動支援金】

下記の皆様から支援金を頂きました。ありがとうございました。

- ・八千代まちづくり緑が丘基金様
- ・八千代市自治会連合会八千代台支部の皆様
- ・八千代ライオンズクラブ様
- ・サンコー住宅産業（株）様
- ・（有）新緑様

【バラに関する技術指導】

京成バラ園芸様にご指導を頂きました。ありがとうございました。

【2024 年度のまちづくり協議会の担当者（敬称略）】

会長：佐々木博幸、 副会長：関野薫、市原浩一、 部会長：阿部晃枝、那須原和良、須藤正人
顧問：橋本貞寛、監査役：西山正康、吉澤俊秀
ありがとうございました。

【委託】

商店会から花壇の一部の管理を委託されました。

【第2号議案】2024年度収支決算報告

(2024年4月1日～2025年3月31日)

収入の部

単位：円

科目	2024年度予算	2024年度決算	摘要
前年度繰越金	155,413	155,413	
自治会・町会補助金	160,000	93,620	(注1)
八千代緑が丘基金	0	200,000	ばらの植栽(注2)
千葉県環境財団	0	0	
市民活動団体支援金	0	0	
協賛金1	0	50,000	ライオンズクラブ様
協賛金2	0	30,000	八千代台駅前商店会様
協賛金3	0	30,000	新緑様(注3)
協賛金4	0	10,000	サンコー様
八千代台東口商店会1	160,892	160,892	花壇管理(注4)
八千代台東口商店会2		100,000	花壇管理
利息	0	257	
収入合計	476,305	830,182	

注1：補助金として1世帯当たり20円をお願いしました。

注2：正式名：公益信託八千代まちづくり緑が丘基金

注3：用途指定：活動後の飲食費

注4：場所はエポラ通りの花壇の一部(期間2024年3月～2025年2月)

支出の部

科目	2024年度予算	2024年度決算	摘要
情報収集・広報費	20,000	14,400	ホームページ
イベント費	100,000	364,219	苗木、肥料、薬剤等
会議費	5,000	0	
交際費	5,000	0	
交通費	10,000	0	
通信費	20,000	13,448	切手、はがき、封筒等
印刷費	10,000	0	
消耗品費	10,000	13,400	
食糧費	5,000	0	
報償費	30,000	0	
保険費	5,000	0	
雑費	5,000	0	
花壇管理(エポラ通り)	160,892	0	イベント費に含む
次年度繰越金	90,413	424,715	
合計	476,305	830,182	

監査報告書

2025年6月21日

八千代台まちづくり協議会 会長 佐々木 博幸 殿

監査役 西山 正康



監査役 吉沢 俊秀



八千代台まちづくり協議会規約第3条に基づき、2024年度の収入及び支出に関する帳簿、通帳、現金、証拠書類について監査した結果、適正に処理されていたと認め報告します。

1. 監査範囲 : 収入及び支出の会計全般
2. 監査実施日 : 2025年6月21日
3. 監査場所 : 八千代台自治会事務所
4. 監査した書類 : 帳簿及びその他の証拠書類

【第3号議案】協議会役員

役職	氏名	備考
会 長	佐 々 木 博 幸	八千代台自治会会員
副会長	関 野 薫	八千代市自治会連合会八千代台 地区会長
部会長	阿 部 晃 枝	リモンチェッロの会
部会長	那須原 和 良	エコまちの会
部会長	須 藤 正 人	えきまちブランディングの会
顧 問	橋 本 貞 寛	愛宕みどり会自治会会員
監査役	轡田かおる	リモンチェッロの会
監査役	吉 澤 俊 秀	大東自治会会員

【第4号議案】2025年度事業計画

1. 事業方針

バラの植栽と手入れや清掃活動等の環境美化活動を継続していく事に加え、ばらの剪定枝や伐採竹等を炭化しバイオ炭として花壇や畑に土壌改良材及び炭素貯蔵として温暖化対策を行います。

八千代台エリアのこれからを考える「えきまちブランディングの会」部会では、「自分たちでできることからまちづくりを進める」活動を皆様のご意見を伺いながら取り組みます。

下記方針にて活動を行っていきます。

- (1)自分たちでできることを実行する。
- (2)専門職の協力を得て実行する。
- (3)市役所等に要請や意見交換をする。（できれば委員等になり協力する）
- (4)まちづくりに関し情報を集める。
- (5)ビジョンを創作する。
- (6)第3者による講演会とワークショップを開催する。
- (7)広報活動と地域活動を行う。
- (8)まちづくり協議会の運営を行う。
- (9)今後の検討課題に取り組む。

2. 事業内容

(1) ばらの手入れ、花壇の整備を行います【リモンチェッロの会】

- ・まちの景観を良くする為に八千代台駅周辺に植えたばらの手入れを行います。
- ・エポラ通りの花壇の一部に各種の花を植栽し手入れすることで、通りをカラフルに彩っていきます。

(2) まちづくりの手法及び成功例を学び八千代台のまちづくりを目指します【えきまちブランディングの会】

- ・まちづくりの成功事例（明石市、流山市、印西市、国土交通省の市街地整備2.0など）を参考にし、まちづくり手法として、「マーケティング戦略」、そしてその上位に位置する「ブランディング戦略」を学習します。同時に、八千代市との連携方法について検討し、今後の参加・協力方法を探ります。
- ・「まちづくり条例」や「景観条例」（＊）等に関し検討し、近隣市の情報を集めます。
- ・八千代台のビジョンの実現に向けて皆さんと取り組みます。
- ・「まちづくり」をテーマにワークショップを開催します。

（＊）八千代市は、2025年4月1日に「景観行政団体」へ移行しました。

<https://www.city.yachiyo.lg.jp/soshiki/43/62724.html>

景観行政団体は、景観法に基づき良好な景観の形成に関する「景観計画」を策定することができます。また、景観計画の内容を担保し、実効性を確保するため、景観条例で必要な規制を設けることも可能です。

(3) ばらの剪定枝や伐採竹をバイオ炭化し花壇や畑に入れることで土壌改良と温暖化対策を行います【エコまちの会】

- ・定期的に実施しますばらの剪定を行うと出てくるばらの剪定枝をバイオ炭化し花壇に入れます。
- ・ニマイル広場の斜面林に侵入している竹を伐採し、バイオ炭としてニマイル広場に開拓した畑に入れ、さつまいもを育てます。
- ・バイオ炭は、里山ロック隊の活動場所をお借りして作ります。

(4) 専門職の協力を得て実行する。

- ・バラの植栽及び手入れに関して、京成バラ園芸様のご協力を引き続き頂く予定です。

(5) 市役所等に要請や意見交換をする。（できれば委員等になり協力する）

- ・必要に応じ市役所の担当職員と相談や打ち合わせをします。

(6) 広報活動と地域活動を行う。

活動の拡大を目指し広報活動と地域活動を行います。

・ 広報活動

フェイスブック、ホームページ、八千代台まちづくり協議会チャンネルを設けています。

・ 地域活動

「ボランティアカフェ」にて八千代台まちづくり協議会を説明します。

「ふれあいフェスタ」にてコーナーを出店します。

地域の他の団体の活動に協力します。

(7) まちづくり協議会の運営を行う。

- ・運営して頂ける人を募集し運営人数を増やしたいので、ご協力をお願いします。
- ・運営費は、構成メンバーである八千代台自治会連合会の皆様にお願いと共に、地域団体へ支援をお願いします。

(8) 今後の検討課題に取り組む。

まちづくりに関する課題を協議する場を持ちます。

3. 組織

各種事業を実行するために部会と委員会を設けますが活動内容により新設や変更しま

す。

- ・リモンチェッロの会（主にばらを植栽し管理します。）
- ・えきまちブランディングの会（まちづくりの方法に関して学びビジョンの実現につなげます。）
- ・エコまちの会（エコなまちづくりをめざします。ばらの剪定枝等からバイオ炭を作り活用します。5

4. 会議

まちづくり協議会の運営の為に、総会、定例会、委員会等を開催します。

(1) 定期総会： 原則年 1 回

(2) 定例会：原則月 2 回（第 2，第 4 木曜日夜間） 八千代台公民館

(3) 部会：必要に応じ開催します。

* 活動に役立つと思われるデーターや議事録をホームページに掲載しています。
パスワードは、主に「ymk」です。

【第5号議案】 2025年度収支予算

収入の部

科目	2024 年度予算	2025 年度予算	摘要
前年度繰越金	155,413	424,715	花壇管理八千代台東口商店会分 100,000 円含む
花壇管理	160,892	130,000	八千代台東口商店会
自治会・町会補助金	160,000	100,000	(注 1)
協賛金	0	100,000	
八千代緑が丘基金	0	200,000	
収入合計	476,305	954,715	

注 1：補助金は、1 世帯 20 円をお願いします。

支出の部

科目	2024 年度予算	2025 年度予算	摘要
情報収集・広報費	20,000	20,000	プロバイダー費など
イベント費	100,000	400,000	肥料、薬剤、機材など
花壇管理	160,892	230,000	委託のエポラ通り花壇の一部を 含む
会議費	5,000	5,000	
交際費	5,000	5,000	
交通費	10,000	10,000	
通信費	20,000	20,000	切手、はがき、封筒等
印刷費	10,000	10,000	
消耗品費	10,000	10,000	
食糧費	5,000	5,000	
報償費	30,000	30,000	講演会講師料
保険費	5,000	1,000	プログラム実施時のボランティア保険
雑費	5,000	5,000	
次年度繰越金	90,413	203,715	
合計	476,305	954,715	

部会資料

1. リモンチェッロの会

～ちょっとカラフルに！～

2. えきまちブランディングの会

～八千代台をキャンパスに未来を描こう！～

3. エコまちの会

～燃やせば CO2 発生、炭化すれば温暖化対策！～

1. リモンチェッロの会～ちょっとカラフルに！～

目次	1-1 バラの植栽状況.....リモンチェッロの会ー1
	1-2 2024 年度の活動.....リモンチェッロの会ー2
	1-3 2025 年度の活動.....リモンチェッロの会ー4

facebookの八千代台まちづくり協議会のページに植栽の記録と写真を豊富にアップしております。ぜひご覧ください。

<https://www.facebook.com/yachiyodai.machizukuri>

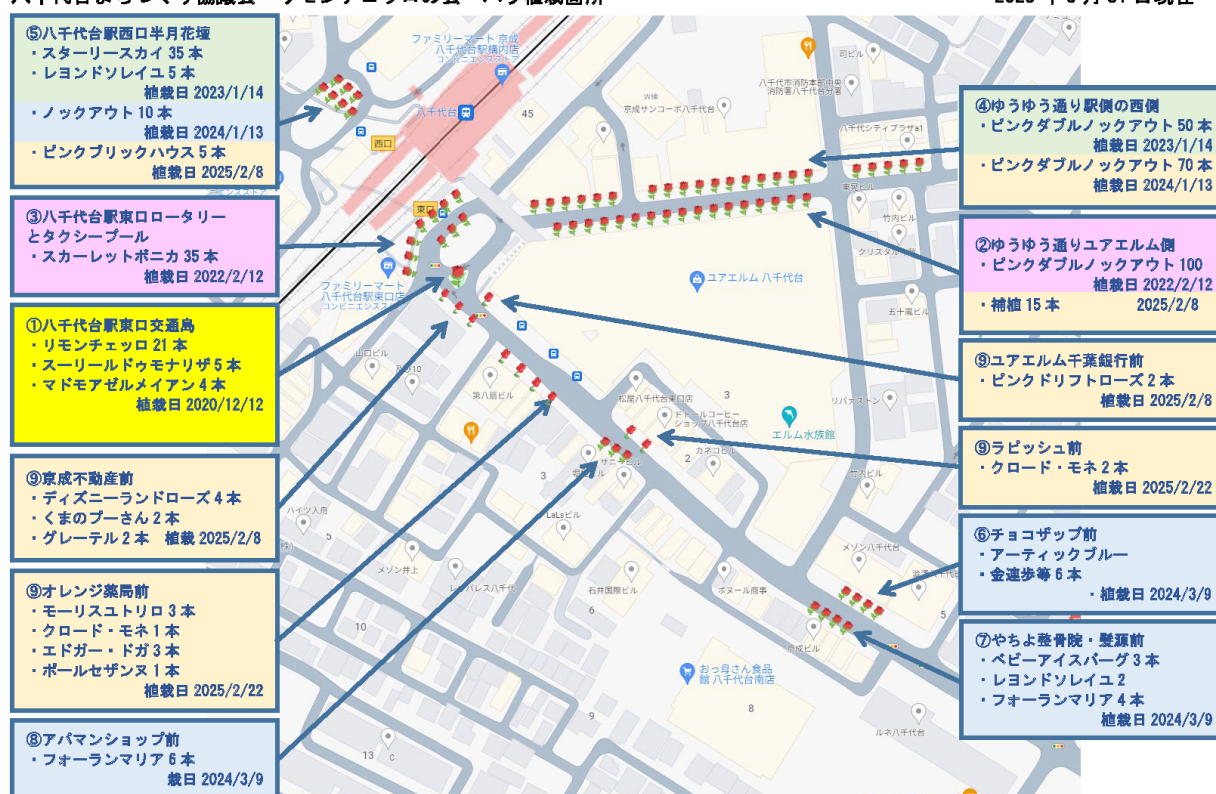


1-1 バラの植栽状況

1-1-1 八千代台駅周辺バラの植栽状況

八千代台まちづくり協議会 リモンチェッロの会 バラ植栽箇所

2025 年 3 月 31 日現在



植栽 1 年目(2020 年 12 月) 2 年目(2022 年 2 月) 3 年目(2023 年 1 月) 4 年目(2024 年 1・3 月) 5 年目(2025 年 2 月)

1-1-2 本年度新たに植栽したばら

① ゆうゆう通り植栽と補植、西口半月花壇

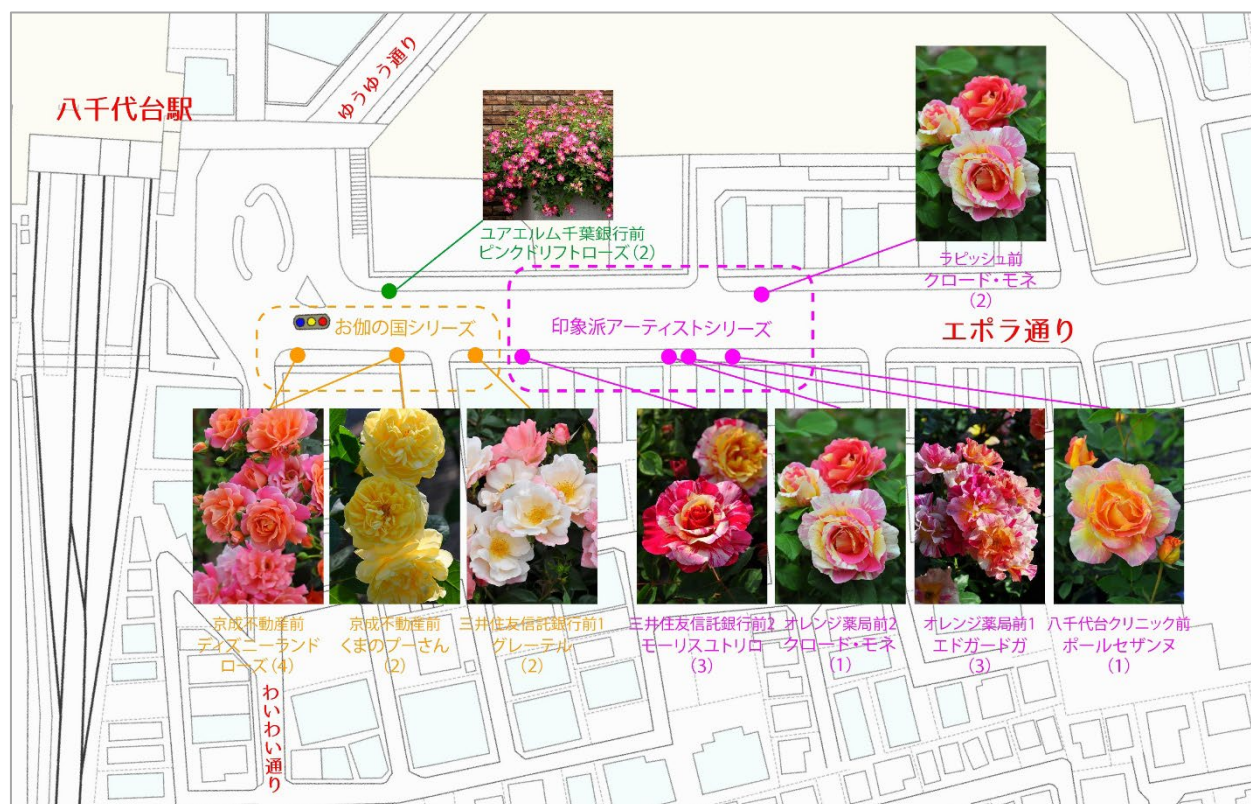


・ 2024 年のカイガラムシ被害で枯れた 10 本を交換。
・ また、盗難・踏み倒しなどで 5 本を補植。
・ 西口は念願の発色の良いピンクブリックハウス 5 本を追加し、全体的にやわらかかった色目に締まりが良くなりました。

② エボラ通り

バラの名前や種類に統一感があるものを同じエリアに植栽しました。

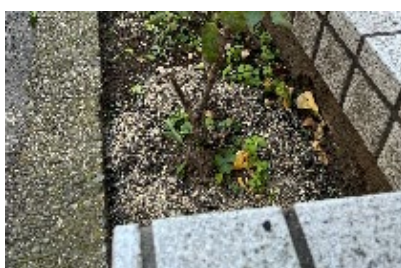
京成不動産から三井住友信託銀行までにディズニーランドローズ・くまのプーさん・グレーテルなどの「おとぎの国」シリーズを。八千代台クリニックまでをモーリスユトリロ・エドガールなど花びらに模様ある「印象派アーティスト」シリーズでまとめました。



1-2 2024 年度の活動

1-2-1 維持管理

毎週土曜日、8時(夏7時)から1~3時間、ボランティアに参加していただいている3~7名で雑草取り、花殻摘み、剪定などを行いました。晴れの日が続く水やりが必要な時は、バスの運行が始まる前4時半~6時の作業。夏の猛暑と、バラカイガラムシの異常発生への対処に追われた1年でした。



10月に緑の講習会「薔薇のオーガニック栽培」で教わったマルチングをしてみました。「株を丈夫にすれば虫にも対抗できる体力がつく、まずは土づくりから」ということで、日当たりと土の状態が良くないところにカイガラムシが多く出たので、冬のマルチング腐葉土と落ち葉に加え、コフナと糠土が冷えないようにもみ殻を敷きました。



初夏から晩秋にかけて、カイガラムシの駆除に多くの時間を使いましたが、残念ながら10株は枯れてしまいました。5月の産卵後では収取がつかないほど爆増するため、冬の落葉したタイミングで高圧洗浄で吹き飛ばし、油膜で吸気口を覆うためマシン油を枝に散布しました。

1-2-2) NHKの取材を受け放送されました

10月9日18:10~NHK 首都圏ネットワーク放映

まちの特徴と、市民の力でまちを活性化させる取り組みをする「京成沿線の人々」を番組で取り上げたいとのことで、市役所シティプロモーション課からご紹介されたとのことです。



1-2-3) 東口時計塔ライトアップ



10月28日18:00~ライトアップの点灯式に参加しました。

2023年6月頃より電気配線から設置器具などの検討をしていたライトアップですが、八千代ライオンズクラブの55周年記念事業として行われました。

点灯式にはリモンチェッロの会のメンバーも参加しました。
基本春と秋のバラが見ごろの期間のみ点灯予定です。

1-2-4) 花の看板を設置

バラの名前を聞かれることが多くなり、管理箇所の明確化のためもあり、花の看板を設置しました。



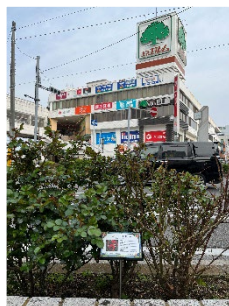
スカーレットボニカ 3 枚



ピンクダブルノックアウト 10 枚



注意看板13枚



タクシー乗り場など、花壇の縁に腰かける方もいらっしゃいますので、かなり深く刈り込んでおりますが、綺麗に咲いているとつい手を伸ばしたくなります。看板によって注意を促します。

1-2-5) バラの花びらのサシェを作り配布しました

作業中暖かいお言葉をかけていただいたり、作業している所をよけていただいたり、バラの育成に何かとみなさまにご理解とご協力をいただいております。日頃の感謝の気持ちを込めて、昨年に引き続きバラの花びらを詰めたサッシュェを作り配らせていただきました。

冬の強剪定前の色の濃い綺麗な状態のバラの花を摘み、花びらを自然乾燥させ、化学香料無添加のダマスクローズ香料で香り付けをしたポプリを、集まってくださったボランティアの方々とサッシュェに詰めました。2月14日ユアエルム屋上のダイヤモンド富士イベントで200袋、3月23日西口北本通りBOOKSTREETで200袋、計400袋を配布することができました。ダイヤモンド富士は今年初観測となりました！



1-2-6) バラの講習会に参加しました

2024年10月17日(木)緑の講習会「バラのオーガニック栽培」@勝田台公民館 1名参加



5 cm角のチラシをサッシュェに入れました

2025年1月30日(木) 緑の講習会「木バラの剪定と管理」@大和田公民館 4名参加



2025年2月21日(金) 緑の講習会「バラの管理術・総集編」@村上公民館 4名参加

1-2-7) 京成電鉄 Gr BMK 推進活動に参加しました



左)5月10日(金)8:20~8:50 4名参加

右)11月7日(木)8:20~8:50 4名参加

1-3 2025 年度の活動

- ・今までに植栽してきたバラや草花の維持管理
- ・エポラ通り新規植栽
- ・八千代台駅周辺バラマップ看板の設置
- ・視察 ①世界バラ会議(5月福山) ②佐倉草ぶえの丘

2. えきまちブランディングの会

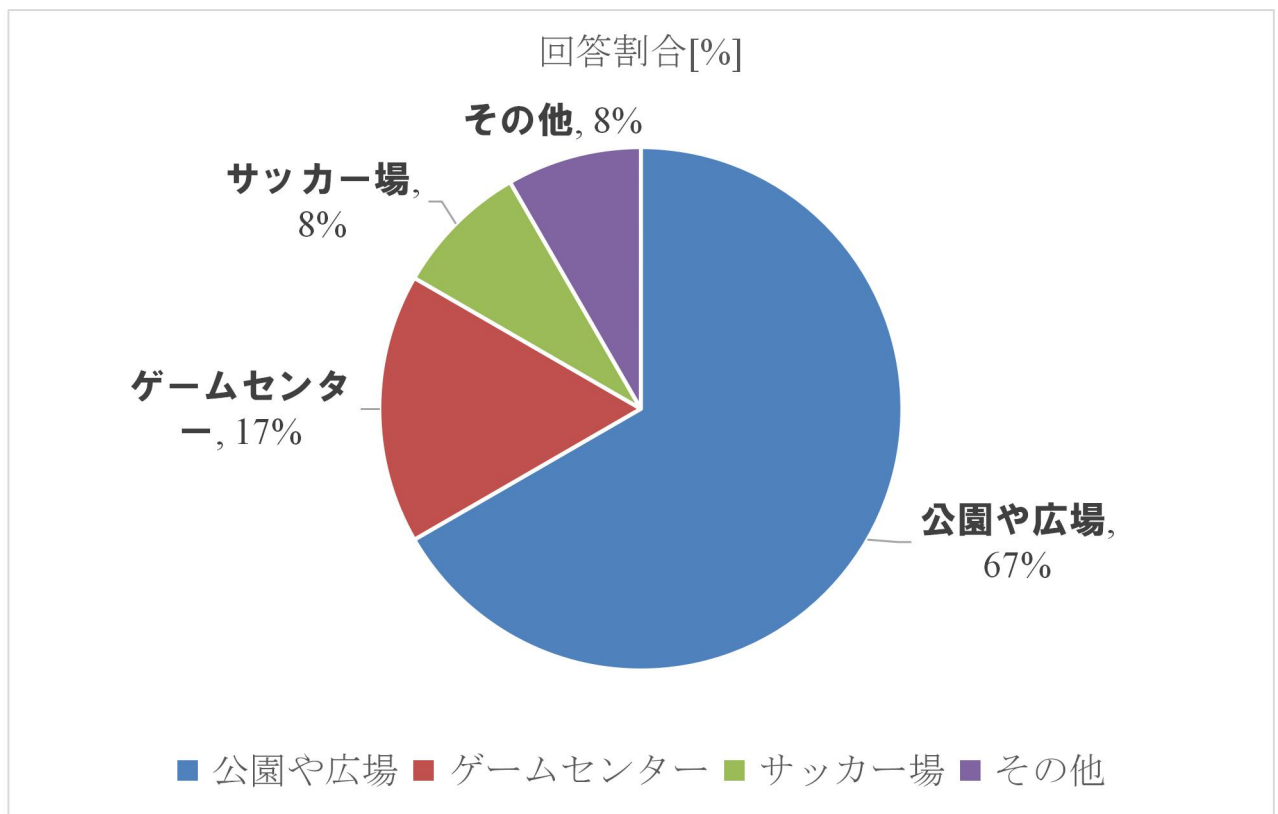
(1) 市のまちづくり推進室担当者とのミーティング

2024 年 9 月 12 日(木)19:00- まちづくりについて意見収集会議に参加し、意見をインプットしました。

(2) ふれあいフェスタ展示とアンケート結果

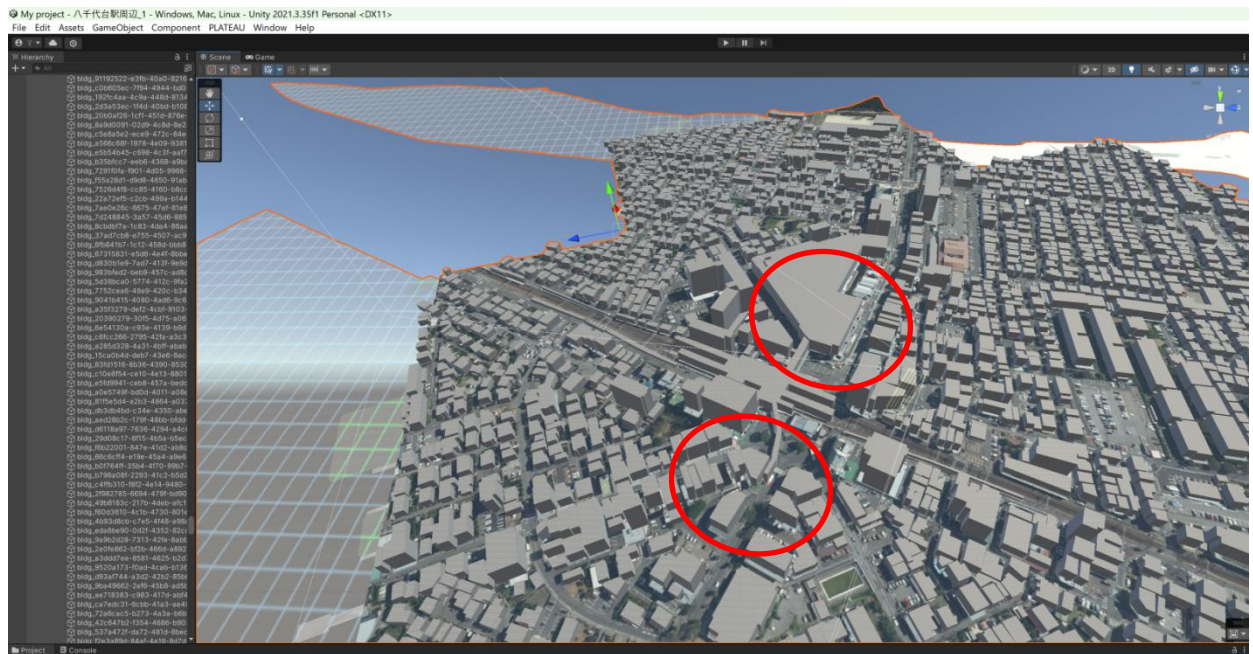
2024 年 10 月 26 日開催のふれあいフェスタにて小学生にアンケートを実施しました。質問は、「八千代台周辺に何があったらいい？何がしたい？」

計 24 件の回答があり、結果は以下。



(3) 八千代台駅周辺の3D 地図活用の試み

国土交通省の都市の 3D モデルプロジェクトの PLATEAU(プラトー)および Google Map の 3D 地図を含め仮想空間での「住民参加型まちづくり」の可能性を検討しました。現時点の八千代台駅周辺の PLATEAU の CityGML データを Unity SDK で表示すると以下のような 3D モデルが描画できました。建物の詳細情報が充足してないが、3D モデリングツールの Blender でモデルを編集して八千代台駅周辺の建物や道路のシミュレーションの可能性が確認できました。



(4) 八千代台駅周辺のウォーカブル推進

八千代市は、国土交通省のウォーカブル推進都市として応募しており、「WE DO」の考え方に共鳴し、政策実施のパートナーとして具体的な取組を進めています(令和7年3月31日時点)。そこで、当部会では、八千代台駅前空間を、車中心の空間ではなく、人にやさしく安全で快適な交通結節点とするために、国土交通省のウォーカブル推進事例やガイドラインを参考にして検討を進めています。



Walkable

歩きたくなる

Eye level

まちに開かれた1階

Diversity

多様な人の多様な
用途、使い方

Open

開かれた空間が
心地よい

島根県出雲市神門通りの事例：

事業効果

歩道も空も広々と♪

出雲大社へつづく道を無電柱化したことで、安心して歩けるようになりました。また、電線も無くなり、すっきりとした景観になりました。



整備前



整備後

歩く人の増加

休日だけでなく平日も、今まで以上に大勢の歩行者で賑わうようになりました。

8.7倍 ↑

H21とH25の平日の比較
※H25は出雲大社の本殿遷座祭



お店の増加

歩行者も増えたことで、店舗も増え街に活気が戻りました。

約2倍UP

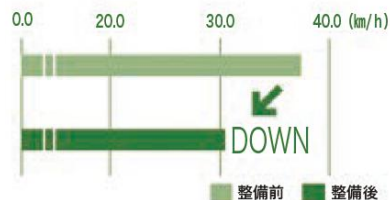
38店舗 (H22)



75店舗 (H29)



車もゆっくり走ります



歩行空間を拡げ、車道を狭くしたことにより、整備後の自動車平均速度が低下することが確認されました。

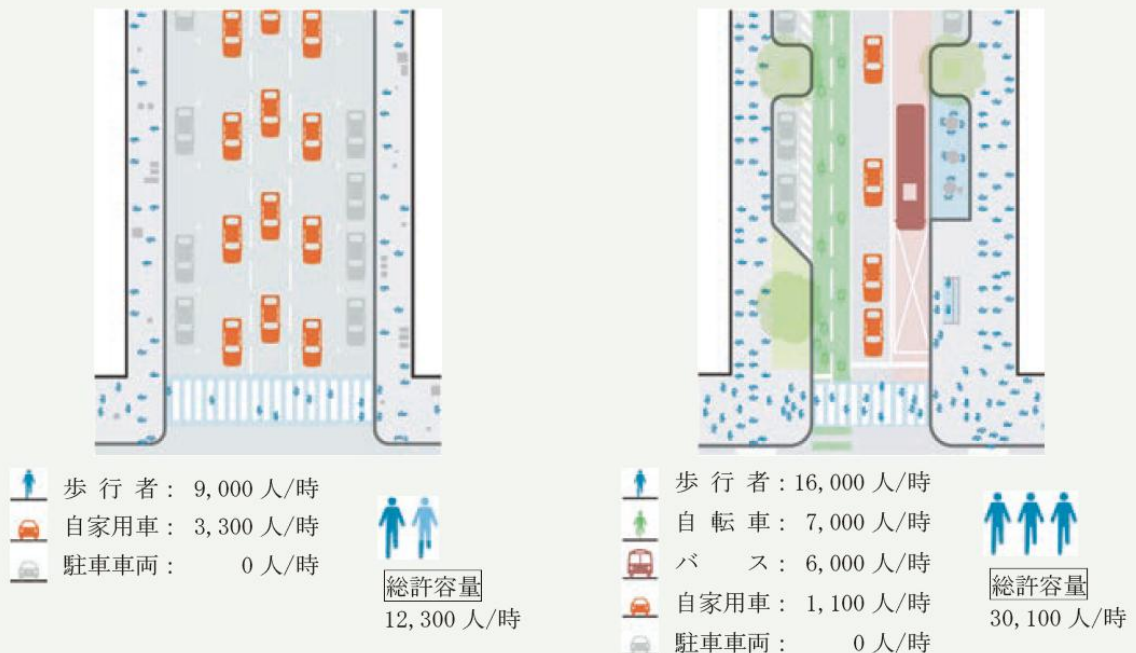


出典：道をつなげる 人がつながる - 街路事業のストック効果 - (全国街路事業促進協議会)

解説

自家用車主体の道路（左）と 多様な交通機能が含まれる道路（右）の通行者許容量の違い

同じ面積を有する道路空間であっても、通行を許容できる人の数はその形態により大きく異なる。その数は自家用車を主体に構成された道路よりも、多様な交通機能やアクティビティを織り込んだストリートの方が大きくなる。



出典：Global Street Design Guide(NACTO) に一部加筆

(5)Web サイトの移行開始

現在運用中のまち協 Web サイトは、セキュリティ上の懸念点があるため、新たに再構築する準備を進めています。複数ユーザによるデータ更新、1 ユーザあたりのデータ容量 30GB、プログラミングスキルが不要で簡単に Web サイトを作成できる Google Sites を採用し、Google Workspace 上で作成します(1 年契約 時月額 800 円/人)。

(6)ボランティアカフェ出店

2025 年 3 月 29 日(土)10:00~16:00 に出展し、まち協の活動を説明しました。

(7)2025年度の活動計画

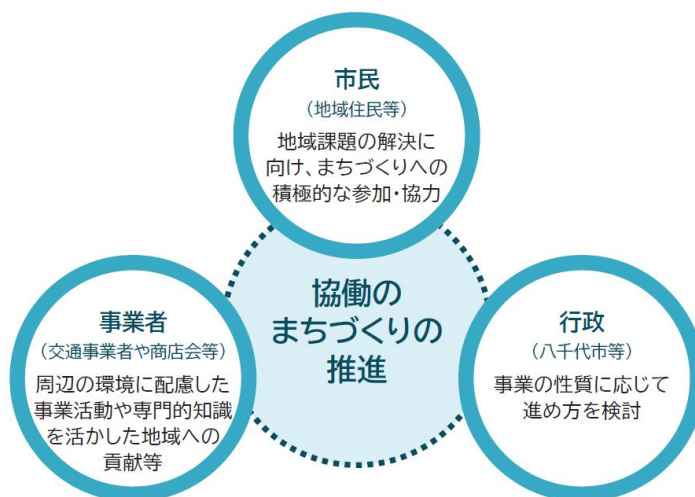
京成本線沿線まちづくりビジョン策定後の取り組みは、まちづくり手法の検討（時間・効果的な手法など）となっており、まちの将来像の具体化に向けての活動となります。6月以降、市のまちづくり推進室とのミーティング開催を計画しています。以下の取り組みの最新状況の確認と、どのように協働してまちづくりを推進するかについて議論し、会議の定例化をお願いする予定です。

10. 将来像の実現に向けたまちづくりの推進

(1) 施策の推進体制

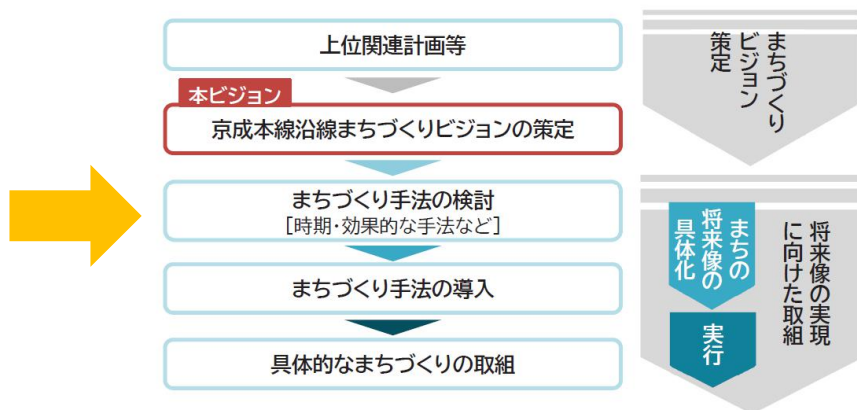
本ビジョンに示した取組を進めていくために、市民・事業者・行政が地域の課題や目標を共有し、連携を図りながら、まちづくりを進めていきます。

また、まちづくりの推進にあたっては、行政主導による手法、市民・事業者が協働する手法、市民・事業者・行政が計画段階から協力して進める手法など、事業の性質に応じて多様な主体の連携による地域の視点に立った「協働のまちづくりの推進」を図り、将来像の実現を目指します。



(2) 今後の進め方

本ビジョンを踏まえ、以下の流れで将来像の実現に向けた取組を進めていきます。



1. 京成本線沿線まちづくりビジョンとは
2. 上位計画及び関連計画の整理
3. まちづくりビジョンの対象地域
4. 京成本線沿線地域全体に係る現状の課題の整理
5. 京成本線沿線地域全体の将来像
6. 八千代台駅周辺のまちづくり
7. 京成大和田駅周辺のまちづくり
8. 勝田台駅周辺のまちづくり
9. まちづくり手法の検討
10. 将来像の実現に向けたまちづくりの推進

3. エコまちの会

ばらの剪定枝や伐採竹からバイオ炭を作り、花壇や畑に使用しています。

バイオ炭はほとんどが炭素であり、花壇や畑に入れることで土壌改良の効果と土壌中の炭素貯留になります。

1. バイオ炭の経緯

- ・バイオ炭を作る為に必要な「炭化器」等は、千葉県令和5年度県民の環境活動支援事業助成金で購入しました。
- ・ばらの剪定枝を炭化し、ばら苗を植える時に花壇に入れました。
- ・ニマイル広場の林に侵入していた竹を伐採し炭化し畑に入れ、さつまいもを育てました。
- ・炭化は、里山ロック隊の活動場所をお借りして行いました。

2. バイオ炭の作り方

バイオ炭は、炭化器を使って作ります。



原理



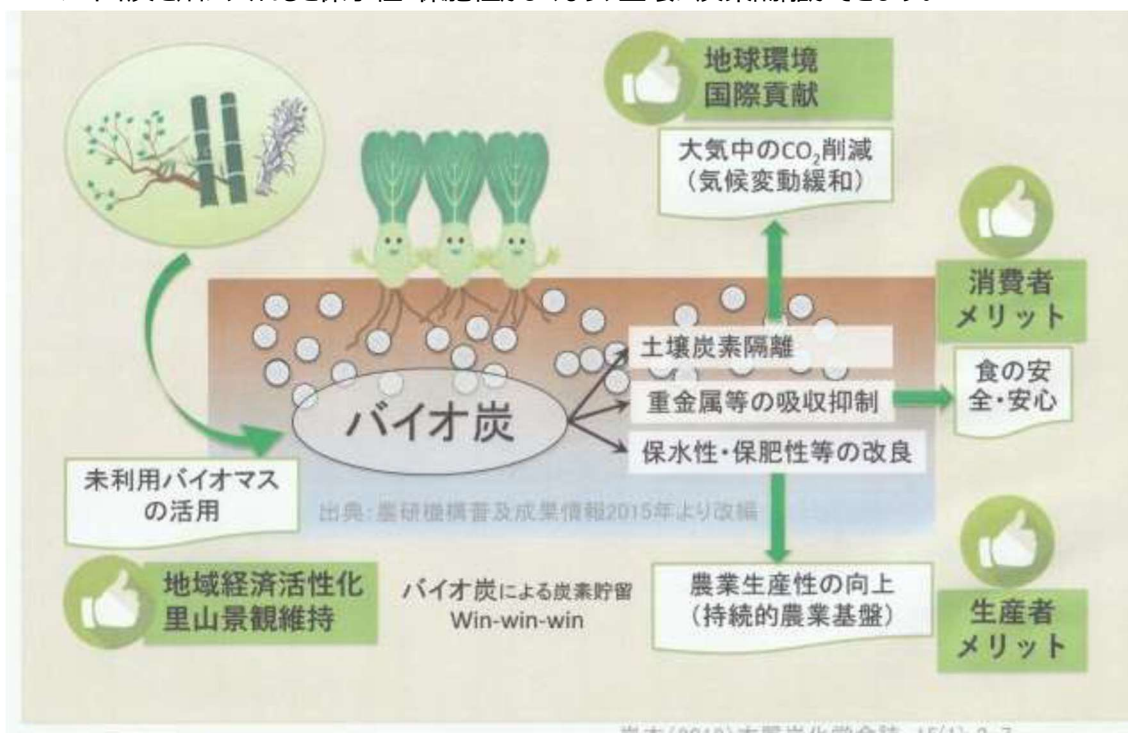
炭化器



炭化完了

3. バイオ炭の効果

バイオ炭を畑に入れると保水性・保肥性がよくなり、土壌に炭素隔離ができます。



バイオ炭を入れた畑で育てた野菜をクルベジとしてブランド化しているところがあります。



4. 炭素の循環と 4 パーミルイニシアティブ

土壌中の炭素は、9000 億トンあり、毎年炭素換算 100 億トンが掘り出されて使われ、二酸化炭素として 370 億トンが排出されています。その内、炭素換算 57 億トンが森林等で吸収されますが、43 億トンを何らかの方法で土壌に戻さないとバランスが合わず大気中の CO2 が増加し温暖化が進みます。

その為に炭素換算 $43 \text{ 億トン} \div 9000 \text{ 億トン} = 0.0048$ 即ち $0.4\% = 4\text{‰}$ (パーミル) を何らかの方法で土壌に戻せば炭素のバランスがとれます。この炭素を戻す活動が 4 パーミルイニシアティブです。



5. 4 パーミルに取り組んでいる山梨県

＜果樹王国やまなしの取り組み＞

<https://www.pref.yamanashi.jp/oishii-mirai/contents/sustainable/4permille.html> より引用

山梨県では、4 パーミル・イニシアチブの取り組みとして、まず、県の主要農産物である果物に着目しました。

モモやブドウなどの果樹園では、冬に枝などを切る剪定を行います。その際に発生する剪定枝には、植物の光合成によって炭素が貯蓄されているので、剪定枝を燃やすと、炭素が酸素と結合して二酸化炭素になり、大気中に放出されます。

しかし、剪定枝を炭にすることで二酸化炭素の発生を減らすことができるだけでなく、微生物などによる分解がされにくくなります。その炭を畑にまくことで半永久的に炭素を土壌中に留めることができ、大気中の二酸化炭素の増加量を抑えることにつながります。

＜ 4 パーミル・イニシアチブとは＞

4 パーミル・イニシアチブとは、世界の土壌表層の炭素量を年間 4 パーミル増加させることができれば、人間の経済活動などによって増加する大気中の二酸化炭素を実質ゼロにすることができるという考え方で、農業分野から脱炭素社会の実現を目指す取り組みです。

「パーミル (‰)」とは「パーセント (%)」の 10 分の 1 の単位で、4 パーミルは 1000 分の 4、パーセント (%) では 0.4%に相当します。

6. 竹炭を作って土壌に炭素を貯留する活動に取り組んでいく団体

◎ 八千代のいーすみ会（八千代市）

<https://www.instagram.com/yachiyo.e.sumi/>



◎ 北総クルベシ（四街道市）

https://www.facebook.com/hokusoucoolveg/?locale=ja_JP



◎ いすみ竹炭研究会（いすみ市）

<https://isumitikutan.org/>



7. 八千代市地域脱炭素ロードマップ 令和 6 年 3 月の実行

農地への炭素貯留の検討が推進方策に盛り込まれています。炭素貯留の方法として、梨などの剪定枝、伐採竹、農作物の部分、公園や住宅地の剪定枝等をバイオ炭にして貯留することが出来るのではないのでしょうか。

⑥ 農業の脱炭素化の推進

本市では、北部の農村地帯を中心として、ニンジンやネギなどの野菜や生乳、ナシなどの果実、コメなどの生産が行われています。農業では、施設園芸の加温や農業機械の動力を化石燃料に依存しているため、これらの再生可能エネルギーへの代替や AI・ICT などを活用したスマート農業の実現による CO₂ の削減を図ります。

また、市内では、農業に伴って発生する農業残さ、畜産ふん尿などのバイオマスについて、エネルギーをはじめとした資源循環利用について検討します。

さらに、農地に施用された堆肥や緑肥等の有機物は、多くが微生物により分解され大気中に放出されるものの、一部が分解されにくい土壌有機炭素となり長期間土壌中に貯留される特性を踏まえ、**農地への炭素貯留**についても検討します。

推進方策

- 農業における再生可能エネルギーの活用推進
- AI・ICT などを活用したスマート農業の推進
- 農業副産物など未利用バイオマスの活用検討
- **農地への炭素貯留の検討** 等



出典：八千代市第2次農業振興計画（八千代市）

8. バイオ炭の予定

- ・年 2 回行うばらの剪定に際し、出てくる剪定枝を里山ロック隊活動場所で乾燥・炭化し、花壇に入れます。
- ・ニマイル広場の侵入竹を伐採し、里山ロック隊活動場所にて乾燥・炭化し、さつまいも畑に入れて、さつまいもを育てます。

八千代台まちづくり協議会

活動の詳細はフェイスブックとホームページを御覧下さい。

フェイスブック：<https://www.facebook.com/yachiyodai.machizukuri/>

ホームページ：<https://www.yachiyo-machi.com/>

八千代台まちづくり協議会チャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCg48_DrY9poPpmLxuFnwRaA



フェイスブック



ホームページ



協議会チャンネル (YouTube)